

清掃工場改築 1年先送り

ごみ減量、有料化含め検討も

特別区長会は16日の総会で、全ての清掃工場の改修・改築スケジュールを1年先送りすることを決めた。清掃工場の建設費が倍に膨らんでいることに加え、人口が増え、ごみ減量の必要性が高まっていることが背景にある。区長会は今後、効果的なごみ減量を検証する考えで、家庭ごみの有料化も含めた検討に入るとしている。また、清掃工場の地域偏在を解消するため、大田第一清掃工場を廃止し、新江東清掃工場を縮小する方針も決めた。

清掃工場の改修・改築計画は5年に一度、家庭ごみと事業系ごみ量を予測して、東京二十三区清掃一部事務組合（清掃一組）が「一般廃棄物処理基本計画」で定めており、この改定作業を1年延期することとした。全22工場の改修・改築計画は1年間停止する。

23区では1995年度〜2008年度までに竣工した16清掃工場が次々に建て替え時期を迎えており、ごみ量に対し焼却能力が不足すると予測。清掃工場の規模拡大が必要となっていることから、30年度に改築を予定していた板橋清掃工場を皮切りに、多摩川、葛飾、足立、品川の5工場の焼却炉を拡大する案が出ている。

ただ、区長会では4月以降、各区から「施設整備30年度に改築を予定していた板橋清掃工場」17日

備には莫大な費用がかかり、より効果的なごみ減量を進めるべきではないか」といった意見が上がり、計画改定の1年延期を決定した。区長会はこの間、清掃主管部長会に下命し、ごみ量推計も出してお

り、より効果的なごみ減量策を検証する。来年度4月には第三者を含めたごみ減量の検証組織を立ち上げる。また、各区が独自にごみ減量策に取り組んだ上で、区長会として①古

紙の工場搬入の規制の廃止を是正する。清掃一組は計画外停止が発生した場合のリスク分散にもつながらとみている。区長会の吉住健一会長は16日の区長会総会後、本紙の取材に応じ、「ごみ減量策として一斉導入できるかを検討するとした。」

他方で、地域間のアンバランスを是正する観点から、大田第一清掃工場を廃止し、新江東清掃工場を縮小する。大田区内には3工場の焼却炉計1500トがあり、新江東は国内最大規模の1800トの焼却能力を有するなど、23区内でも特に焼却規模が大きく、各区間のアンバランスを是正する。清掃一組は計画外停止が発生した場合のリスク分散にもつながらとみている。区長会の吉住健一会長は16日の区長会総会後、本紙の取材に応じ、「ごみ減量策として一斉導入できるかを検討するとした。」

指撝が上がり、今の状況を加味して「ごみ量推計を再検討することとした」と説明した。特別区のごみ焼却には「共同処理」の考え方がベースにあり、吉住会長は「街中にごみがあふれることは避けなければいけない」というのは共通認識と強調。清掃工場の建て替えについては「具体的規模をどうするかまでは議論が深まっていない」として、ごみ減量対策について調査する考えを明らかにした。吉住会長は「各区の共通語だった。」



30年度に改築を予定していた板橋清掃工場 17日